

## 【提案項目】

### 32 東広島高田道路の早期整備について

#### 【提案要旨】東広島高田道路の早期整備

##### ■ 提案事項

#### ○ 広域連携を強化する東広島高田道路を早期に整備すること

広島中央広域圏と芸北広域圏の連携・交流を促進し、県中央部と広島空港を結ぶフライト軸を形成し、沿線地域の経済効果を最大に引き出すため、早期の整備が必要である。

調査区間の追加指定及び事業着手に向けて、調査区間7キロの整備区間指定を行い、全線の早期整備に向けた取組みを進めることが必要である。

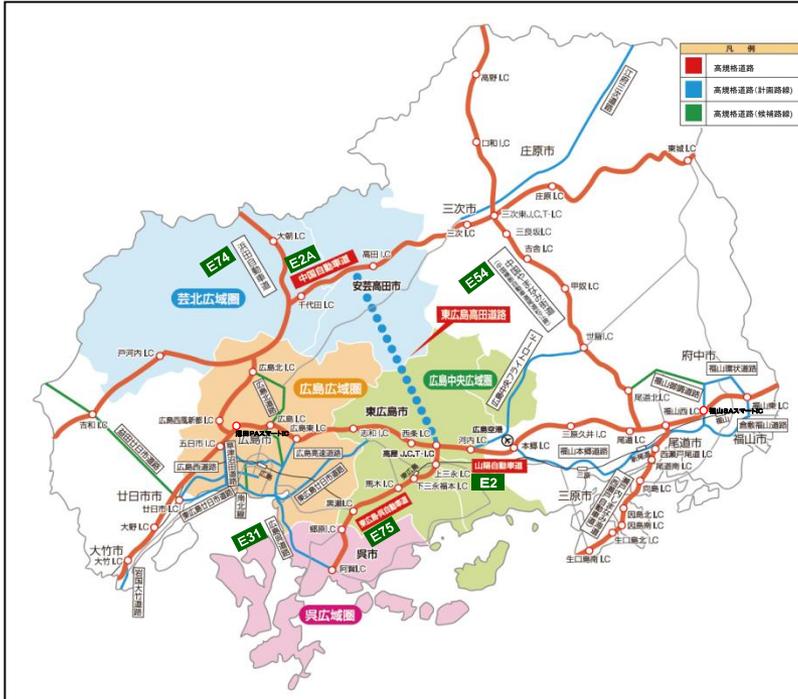
整備区間に指定されている箇所、事業未着手の部分については早期の事業着手が必要である。

【提案先：国土交通省・広島県】

# 32 東広島高田道路の早期整備について

## 東広島市の現状と課題・取組状況

- 山陽自動車道と中国自動車道を南北に結び、広域的な地域集積圏の交流を促進し、県中央部と広島空港を結ぶフライト軸としての役割を担う重要な幹線道路の整備が進展していない。
- 沿線自治体からも広島広域都市圏の連携強化のための東広島高田道路の早期整備が要望されている。
- 調査区間の追加指定及び事業着手に向けて、国道375号と接続する調査区間7キロの整備区間指定が必要である。
- 東広島市の整備区間2kmの内、未整備となっている約1kmの区間の早期整備が必要である。



### 計画概要

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 路線名  | 東広島高田道路                    |
| 事業主体 | 広島県                        |
| 区間   | 東広島市～安芸高田市<br>(高屋町) (美土里町) |
| 延長   | 約40km                      |
| 道路規格 | 第1種第3級                     |
| 設計速度 | 80km/h                     |
| 車線数  | 完成4車線 (暫定2車線)<br>完成2車線     |

| 凡例                                   |      |
|--------------------------------------|------|
| <span style="color: green;">—</span> | 供用区間 |
| <span style="color: red;">—</span>   | 整備区間 |
| <span style="color: blue;">●</span>  | 調査区間 |
| <span style="color: blue;">○</span>  | 計画区間 |

#### 周辺道路の混雑が解消されます

東広島高田道路および東広島-呉自動車道が整備されると、周辺道路の混雑が緩和されます。東広島市の市街地では、国道375号や、主要地方道東広島本郷線において、混雑度が10～20%程度低下することが予測されています。

#### 災害・救急時の安心感が高まります

高規格幹線道路及び地域高規格道路によるラダー（はしご）型のネットワークにより、通行の確実性・定時性、災害時や事故等の緊急時における代替性が確保されることにより、沿線住民の安全で安心な生活を支えるだけでなく、地域の産業活動にも安心感が高まります。

#### 新たな地域交流・連携が促進されます

東広島市から車を利用した場合の1時間圏が拡大し、通勤や通学、観光・商業活動の利便性が一層高くなります。また、沿線地域の広域的な取り組みなど、この道路による新たな地域活性化が期待されます。

|               |                                    |
|---------------|------------------------------------|
| 広島空港まで        | 安芸高田市の場合は約29分短縮<br>(標準時78分→標準時49分) |
| 新幹線(東広島駅)まで   | 安芸高田市の場合は約21分短縮<br>(標準時71分→標準時50分) |
| 山陽自動車道に乗るまで   | 安芸高田市の場合は約21分短縮<br>(標準時58分→標準時37分) |
| 中国縦貫自動車道に乗るまで | 東広島の場合は約29分短縮<br>(標準時82分→標準時53分)   |